

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム 心

作成日: 平成 27 年 10 月 15 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現在、看取りを行う際には口頭での意思確認のみにとどまっている為、それにする指針、同意書を作成し、明文化された方が良い。	これより先は看取りは必要となるので、外部講習等の研修会の時間を取りたいと思います。	看取りに関する加算は取っていませんが、指導がありました看取り指針及び同意書を作成しました。医師の同意も頂きまして、今後の支援につなげています。	12ヶ月
2	35	年2回の消防署立会いで、昼夜想定火災訓練は実施してきたが、避難訓練の記録が1回分取れていなかったため、今年度は自主防災計画の作成と避難経路確認を行うこと。	年2回入居者と職員での避難経路の確認をする。	避難訓練は非常持ち出し備品を携帯して行う。非常用食品等は年に1回交換する。避難時は入所者個人の情報(名前・連絡先電話・住所・各被保険者番号・避難先)を記入した表を携帯させる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。